

令和8年1月22日(木) 文部科学省

社会教育主事・社会教育士養成等の改善・充実に関するワーキング・グループ

(第3回) における意見発表

資料1



社会教育士



# 社会教育士に必要な知識技術等について

(社会教育士の実践 を通じて)

一般社団法人 日本社会教育士会

代表理事 鈴木 麻里

研修・研究部会長 金木 美東里

# 自己紹介

鈴木 麻里 (すずき まり)

西東京市教育部公民館 専門員 (2013-現在)

お茶の水女子大学社会教育主事講習修了(2013)

大東文化大学社会教育主事講習(一部科目指定)修了(2022)

一般社団法人日本社会教育士会 (2023-現在)

金木 美東里 (かなき みどり)

福井市公民館 公民館主事 (2008-現在)

お茶の水女子大学社会教育主事講習(福井大学で習得)修了(2014)

福井大学社会教育主事講習(一部科目指定)修了(2022)

一般社団法人日本社会教育士会 (2021-現在)

# 社会教育主事講習を通して得たこと 役立ったこと

お茶の水女子大学社会教育主事講習修了(鈴木:2012-2013)

お茶の水女子大学社会教育主事講習修了(金木:2011-2014)

- ・生涯学習概論(2)
- ・社会教育計画(2)
- ・社会教育演習(2)
- ・社会教育特講(3) 計 9単位

震災直後

コロナ禍

大東文化大学社会教育主事講習(一部科目指定)修了(鈴木:2022)

福井大学社会教育主事講習(一部科目指定)修了(金木:2022)

- ・生涯学習支援論(2)
- ・社会教育経営論(2) 計 4単位

合計 13単位

はじめの  
うちは…

言葉が  
出ない

書け  
ない

人の話が  
聴けない

下手な  
司会

## 「実践と省察の往還」と「ラウンドテーブル」

- ・実践をふり返り、話し、聴く。実践記録を読み、書くサイクル
- ・話し合い学習を重ね、社会課題・地域課題へ「問い合わせ」をたてる
- ・「ラウンドテーブル」で多分野・異業種・多様な実践を聞き合う
- ・修了後もつづく、講師・修了生による「学び合うコミュニティ」

学習観が  
大転換

生涯学び続けるためのタネと  
学習の捉え方や**価値観**を学んだ



# 一般社団法人 日本社会教育士会の 団体概要

# 団体のミッション

2020年7月5日設立

人口減少、高齢化、グローバル化、第4次産業革命…  
人々が自らの力で、共にこの激動の時代を乗り越え、  
より豊かに生きていくための学びを支える。

社会教育士自身が専門職の職能集団として会を運営し、  
会員の力量向上のための研修や、幅広い分野で活躍する  
会員相互の情報交換を行い、ネットワークを形成する。

社会教育士の存在を広く周知し、社会教育士の地位向上  
に取り組む。

# 運営体制と活動紹介

正会員:64名  
賛助会員:6名

## 運営体制

代表理事	1名
常務理事	4名
監事	2名
理事	24名

部会	理事	会員
総務部会	4名	2名
研修・研究部会	7名	
広報・情報部会	5名	
財務部会	3名	1名
ネットワーク部会	5名	

総会:年2回  
理事会:奇数月  
常務理事会:偶数月

## 主な事業

- ・オンラインセミナーとオンラインカフェを毎月交互に開催
- ・ルーキーズカフェ(7回)、シンポジウム(3回)開催
- ・会員自主研究・研修支援事業(会員の自主的なグループ対象)
- ・ニュースレター(年2回発行)、noteにて活動報告
- ・パンフレット、ホームページにて団体情報発信
- ・団体名を商標登録、団体のロゴマークを作成し運用
- ・名刺のテンプレートを運用し、希望者には会員証を発行



# 日本社会教育士会 研修・研究事業の紹介



## こんな研修をしてほしい…会員からの声

会員から研修・研究部会へ提案(2021年9月26日)

- ・社会教育士の認知度をアップするには？(具体例や提案)
- ・**生業としての社会教育士の展望は？(公民館主事以外に道があるのか)**
- ・社会教育の現場における小さな課題に目を向ける
- ・**会計年度任用職員が社会教育士になるということ**
- ・社会教育の推進より**人間関係に悩んでいる公民館主事**
- ・全国の社会教育施設の状況や**職員の身分・働き方**の情報を知りたい
- ・**実はもっと現場の声を行政に届けたい**

# オンラインカフェ 会員の実践報告＆交流

多分野・多彩な  
会員が会の宝

毎回20名前後が参加（14回実施）

ユースワーカー・指定管理職員・社会教育主事・公民館職員・  
地域学習推進委員・防災士・舞台演出家・整体師



一般社団法人 日本社会教育士会

## オンラインカフェ

演劇、ミュージカル、オペラなどの舞台芸術の演出家として、「作品の製作・上演」と並行して、子どもたちや若者への演劇の手法を使ったコミュニケーションのワークショップや、市民が参加しての創作体験事業などの「演劇教育」を20年以上行ってこられた倉迫さん。そのキャリアをもとに、自分がディレクターをつとめる、東京都立川市の高校活用施設「たちかわ創造舎」での活動や実行委員長をつとめる立川シアタープロジェクト実行委員会での活動をたっぷり語っていただきます。

社会教育における  
演劇教育の可能性

参加費  
一般…1,500円  
学生…800円  
会員・高校生以下…無料

ゲスト：倉迫 康史さん  
2025年 8月8日 金  
時間 19:30～21:00  
オンライン（zoom）開催  
19:15～zoom入室可  
対象 一般・日本社会教育士会会員

一般社団法人 Theatre Ort（シアターオルト）代表理事。舞台演出家、プロデューサー。立川市の麻校活用文化創造施設、たちかわ創造舎ディレクター。立川シアタープロジェクト実行委員長。立川市文化芸術のまちづくり協議会企画運営委員長。立川市第八中学校区学校運営協議会委員。洗足学園音楽大学ミュージカルコース講師。2021年10月、八洲学園大学の通信教育課程に登録。2022年9月、社会教育主事資格科目単位取得し称号を取得。2024年、日本社会教育士会の会員となる。

倉迫 康史さん

第13回  
ゆるやかにつながろう…  
オンラインカフェ 2025年 10月30日(木)  
19:30～21:00

## 「心とからだと地域をほぐす」 ～鍼灸マッサージ師が語る地域活動のツボとは～

ゲスト  
大木 康史さん  
あおき やすし

プロフィール  
鍼灸マッサージ「やいと屋」代表  
2012年より平塚市で体育振興会やPTA活動に携わり、小中学校PTA会長や男子バスケットボール部指導員を歴任。  
2019年以降は、子育て会議審議委員、公民館運営委員長、町内会長など地域活動を幅広く担う。2024年、創価大学教育学部（通信教育部）卒業、社会教育士の称号を取得。

3人の子どもを持つ大木さん  
PTA会長や地域の町内会長などを務めると、社会教育という言葉に出会った…  
知らなかつた概念と出会って  
鍼灸マッサージ師の大木さんは、心やからだをほぐすお仕事をしながら、地域をほぐす楽しさや意味を見つけていく…

申し込み方法・参加費・時間

申し込み方法	Peatix <a href="https://shakyoshikai.peatix.com/">https://shakyoshikai.peatix.com/</a>
参加費	一般…1,500円 学生…800円 会員・高校生…無料
時間	19:30～21:00 19:20～入室可

お問い合わせ  
✉️ [shakyoshikai@gmail.com](mailto:shakyoshikai@gmail.com) 一般社団法人日本社会教育士会

# オンラインセミナー 外部の専門家を招いて実施

会員の  
資質の向上

毎回20名～30名が参加（7回実施）

ファシリテーター論・障害者の生涯学習・アンコンシャスバイアス  
ハラスメント防止・避難所運営・子ども若者支援・平生教育士

**日本社会教育士会  
オンラインセミナー**

職場や地域の活動における  
**ハラスメント防止**について学ぶ

3.13 THU  
19:30-21:00

講師 井上匡子さん

講師プロフィール  
新規約法改訂版序説書の経験と並行して、さとりストラッカ・バイオレントシナリオなども取り扱うDV教育者養成の運営を通じて、さまざまな問題を抱える人々の心の問題を理解する力、コミュニケーション能力を磨いています。また、精神保健など、「精神の生き生きを育む」の子たちや親を対象とした各種プログラムの実践と実証を行っています。

参加費 (会員) 無料 (一般) 1,500円 (学生) 800円 (高校生以下) 無料  
申し込み  
締切 3/11 (火)  
URL: <http://shakoshikai-peatix.com/>

問合せ先  
一般社団法人日本社会教育士会  
Email: shakoshikai@gmail.com  
HP: <https://sites.google.com/view/shakoshikai>

QRコード  
peatix QRコード  
peatix 7/29(月)  
peatix [https://peatix.google.com/view/shakoshikai\\_peatix/](https://peatix.google.com/view/shakoshikai_peatix/)

会員のお支払い方法について: Peatixでの決済となります。会員登録後、登録料金は年々、Zoomの招待メールをお送りいたします。

一般社団法人日本社会教育士会セミナー

## 東日本大震災 福島県大規模避難所で 起きたこと ~自治を支える社会教育の力~

2011年3月11日の東日本大震災の際、福島県内の大規模避難所で、被災者の命を支えたのは、自治と公的・社会教育の力でした。災害は、いつ何時、どこで起ころか分かりません。福島県の避難所で、いったい何が何をどのように乗り越えたのか。当時、社会教育主導として運営責任を担った天野和彦さんを講師に迎えて、お話を伺い、学び合います。

講師 天野 和彦さん

福島大学 人間発達文化系特任教授。  
一般社団法人「ふくしま連携復興センター」代表理事  
(専門:児童社会学、社会教育学、教育社会学)

特別支援学校の教員を経て1997年から福島県の社会教育主導として任用され、音楽教育、全般的な生涯学習指導、男女共同参画面議室のネットワーク構築等多方面で活躍。2011年3月11日に発生した東日本大震災においては、2500名を超える被災者を抱く大規模な避難所で、天野は「ハラウ・レント・ふくしま連携センター」の責任者として、常駐し、運営に携わりました。2023年より現職。被災者の生活支援、コミュニケーション・リエイション、障害者サポート、ボランティア能動的連携、震災関連会などの調査・研究や現場での支援にあたっています。

日 時  
2024.  
7/31 (水)  
19:30-21:30  
ZOOM開催

会員料 (会員) 無料 (一般) 1,500円 (学生) 800円  
会員登録  
会員登録

会員登録

日本社会教育士会セミナー  
主催：一般社団法人日本社会教育士会

講師紹介  
2000年代に入つてから韓国での平生教育は大きく飛躍してきました。特に、2007年の平生教育法制定改正によって、平生教育実現のための公的支援体制が整備され、多様な平生教育事業者が運営されています。平生教育専門職員である平生教育士は最も成長著しい改定版では、既存の公的機関・施設への平生教育士の採用が大幅に増えています。今は、こうした制度平生教育専門職員の底上げと共に、その後の展開と課題について紹介したい。

講師紹介  
韓国の社会教育史が専門性、主に大震災復興と避難所の社会教育について研究。2010年代以降地元地場の復旧研究が中心的になって、2000年代以降大変興味深い韓国平生教育の現状と課題について、現地視察による教員養成会にも取組みながら研究活動を行っています。

2023.10.5 THU.  
19:30 ~ 21:00

## 韓国平生教育専門 職員制度の成立と展開

講師：李正連さん（東京大学）

2020年度からスタートした社会教育士をめぐって、その専門性をどのようにうなげばいいか、研修のあり方にはどうしたらいいかなど、様々な課題があります。そこで、韓国の平生教育士の現状と課題についてお話を聞かせて、「社会教育士」の今後にについて探討していきたい。

オンライン開催

一般社団法人  
日本社会教育士会

連絡先  
shakoshikai@gmail.com  
ホームページ  
<https://sites.google.com/view/shakoshikai/>

QRコード  
peatix QRコード  
peatix 10/1  
peatix [https://peatix.google.com/view/shakoshikai\\_peatix/](https://peatix.google.com/view/shakoshikai_peatix/)

メールでお申込の方は右のメールアドレスに必要事項  
(氏名・所属・学生の場合は学年・電話番号) を記入して送信してください。

※参加登録のお手続き方法について: Peatixでの決済になります。入会確認後、開催時間まで、Zoomの招待メールをお送りいたします。

# 社会教育士会を運営することが力量形成に

研修・研究部会は、  
7人でセミナー一年3回、カフェ年4回の  
計画、実施・運営、  
報告書作成を担当

計画立案、講師との交渉、チラシ作成、  
アンケートフォーム作成、オンライン操作・  
ブレイクアウトルーム作成、司会、グルー  
プのファシリテーター、報告書作成、note  
やニュースレターへの報告記事の作成、  
自主研究・研修事業の審査 etc.



所属・能力・価値・勇気  
があれば人は成長できる

発想力

対話

情報収集力

調整力

判断力

発信力

信頼

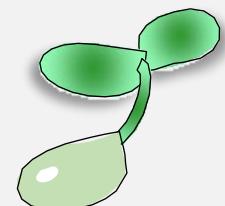
互恵性

居場所

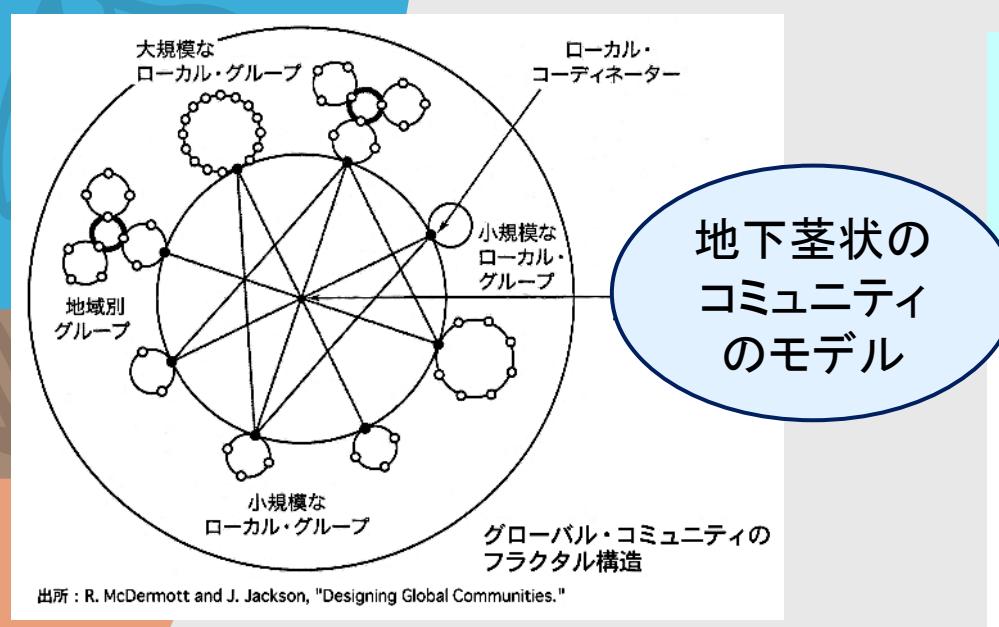
# 社会教育士に必要な 力量(知識技能)とは

# ① 共同学習を支える対人支援の力量

- ◎ 学習者の「自己教育」を支え、成長・発達に向き合い、寄り添い伴走する力
- ◎ 「学習者自身の中に学ぶものがある。その経験から学びたい」という、**学習者の力を信じる力**
- ◎ 支援者の思い込みや無知で学習者を傷つけることがあってはならないという倫理観や人権感覚
- ◎ 「安心・安全な話し合いの場」を学習者と共に構築する力
- ◎ 共同学習の場で刺激や気づきを得た学習者が、自身に内在する芽(可能性)に自ら気づき、言葉にできるまでを支える力
- ◎ 学習者・団体の変容・変化を長期的に捉え、  
その時々に必要な学習をコーディネートする力



## ② 学び合うコミュニティをコーディネートする力



◎大小のコミュニティをつなげ、階層構造ではなく地下茎状のコミュニティのつながりを組織化

◎日常的に対面で相談・情報交換できる地元のネットワークを構築

**全国ご当地  
社会教育士会サミット**

【日時】2026年1月26日（月）19：00-21:00  
【方法】オンライン（zoomミーティング）・参加無料

ジャガイモが土中に根を広げるよう横断的につながりたい  
社会教育士の称号取得者は約1万人、様々な主体から多様な特性を持つ社会教育士会が誕生しています。そこで、全国各地で活動する社会教育士会が交流し、組織としての学習機能や、会の運営について学び合うために、「全国ご当地社会教育士会サミット」を開催します。

【特別ゲスト】  
文部科学省 総合教育政策局  
地域学習推進課  
社会教育企画調整官 林 剛史 氏

【活動紹介団体】  
・社会教育ネットワークあいち  
・大東社会教育士会  
・千葉社会教育士会  
・はじめよう、社会教育士 ほか

【申込フォーム】  
  
[https://peatix.com/  
event/4700850/view](https://peatix.com/event/4700850/view)

【参加対象】  
・「社会教育士」に関心がある方  
・「社会教育士会」に参加したい方  
・「社会教育士会」を立ち上げたい方  
・「社会教育士会」を運営している方

【定員】90人(申込み順)

【申込締め切り】2026年1月22日(木)

【協力】社会教育ネットワークあいち／大東社会教育士会／千葉社会教育士会／はじめよう、社会教育士

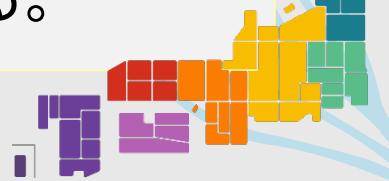
【問い合わせ・主催】 日本社会教育士会 shakyoshikai@gmail.com  
一般社団法人 ホームページはこちら→  
日本社会教育士会  
『日本社会教育士会』は一般社団法人日本社会教育士会の登録商標です。



15

### ③ 組織学習のマネジメント力

◎「学び合うコミュニティ」のコーディネーターに必要な力量形成や研修を実施するために、長期的、継続的な支援システムを、多様な業種の職場や全国の大学、全国各地の社会教育士会等と連携・協働して構築する。



◎日本社会教育士会がプラットフォームになれば、全国津々浦々、様々な地域の多様な主体同士が、協働して学びの環境を整えていくことができる。会員にも仲間が増え、地元の多様な資源とつながることが可能になるメリットがある。

# 社会教育士の力量を形成するためには…

スキルや知識の集積ではなく  
「実践と省察の往還」に基づく学習  
(例: ラウンドテーブル)  
を組織する知識技術が必要

意識化

主体化

組織化

専門化

高度化

# ご清聴ありがとうございました

パンフレット



<https://x.gd/osfS0>

ホームページ



<https://x.gd/mOq8s>

ニュースレター



<https://x.gd/03FOf>

note



<https://x.gd/RvGY3>



一般社団法人  
日本社会教育士会

『日本社会教育士会』は一般社団法人日本社会教育士会の商標登録です。

シート15の図：グローバル・コミュニティのフラクタル構造 出典：エティエンヌ・ウェンガー、リチャード・マクダーモット、ウィリアム・M・スナイダー著／野村恭彦監修 野中郁次郎解説 櫻井祐子訳（2002）『コミュニティ・オブ・プラクティス ナレッジ社会の新たな知識形態の実践』翔泳社, p.194